

ピカイチ先生の  
生活経営セミナー

2017年10月  
算数で考える資産運用  
(② 座標軸)

ネクストライフ・コンサルティング

〒975-0038  
福島県南相馬市原町区日の出町167-3  
info@next-life-consult.com



ピカイチ先生

ピカイチ先生

検索

# 「つみたてNISA」を因数分解する

「なにを」やるか

抽象化  
(考え方)

【基本】  
「節税」と「貯蓄」と「投資」

因数分解  
(次元を上げる)

$$(節税 + a)(貯蓄 + b)(投資 + c)$$

(次元を下げる)  
展開

節税・貯蓄・投資

つみたてNISA

$$+ c節税・貯蓄 + b節税・投資 + a貯蓄・投資$$

具現化  
(手段)

bc節税 + ac貯蓄 + ab投資

手段の本質？

$$+ abc$$

「どのように」やるか

# 「節税×貯蓄×投資」を予測する

## 【前提】

- ① [節税] の予測が当たる確率: 99%
- ② [貯蓄] の予測が当たる確率: 99%
- ③ [投資] の予測が当たる確率: 99%

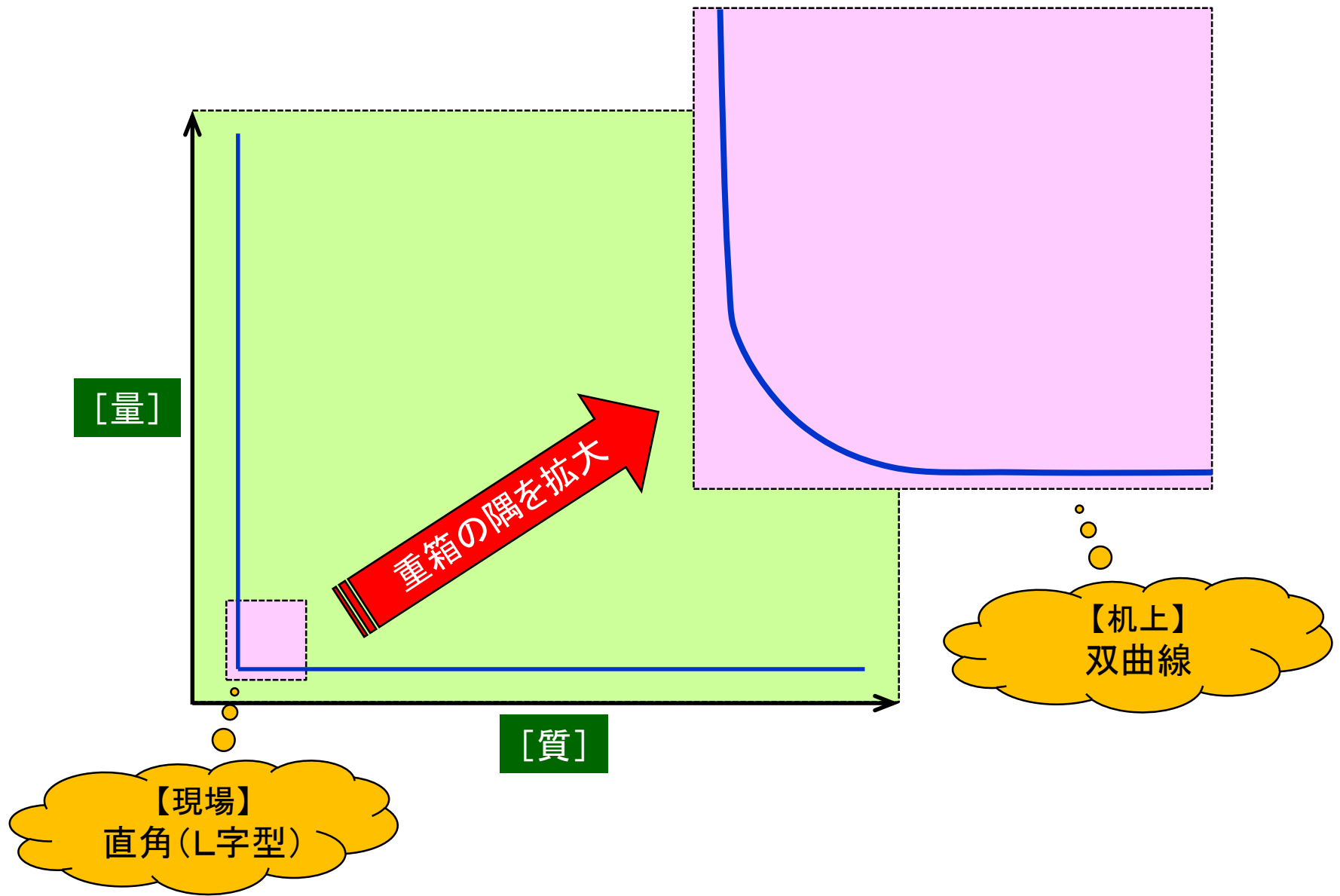
節税×貯蓄×投資  
予測が当たる確率は？

$0.99 \times 0.99 \times 0.99 <$  単独の確率

単独の確率より  
必ず小さくなる

因数が増えると(複雑化すると)  
確率は[ゼロ]に近づく

# 「需要曲線」のロングテールとは？



# ロングテールの意味は？

## ● ロングテールの意味は「人間はすべて違う」

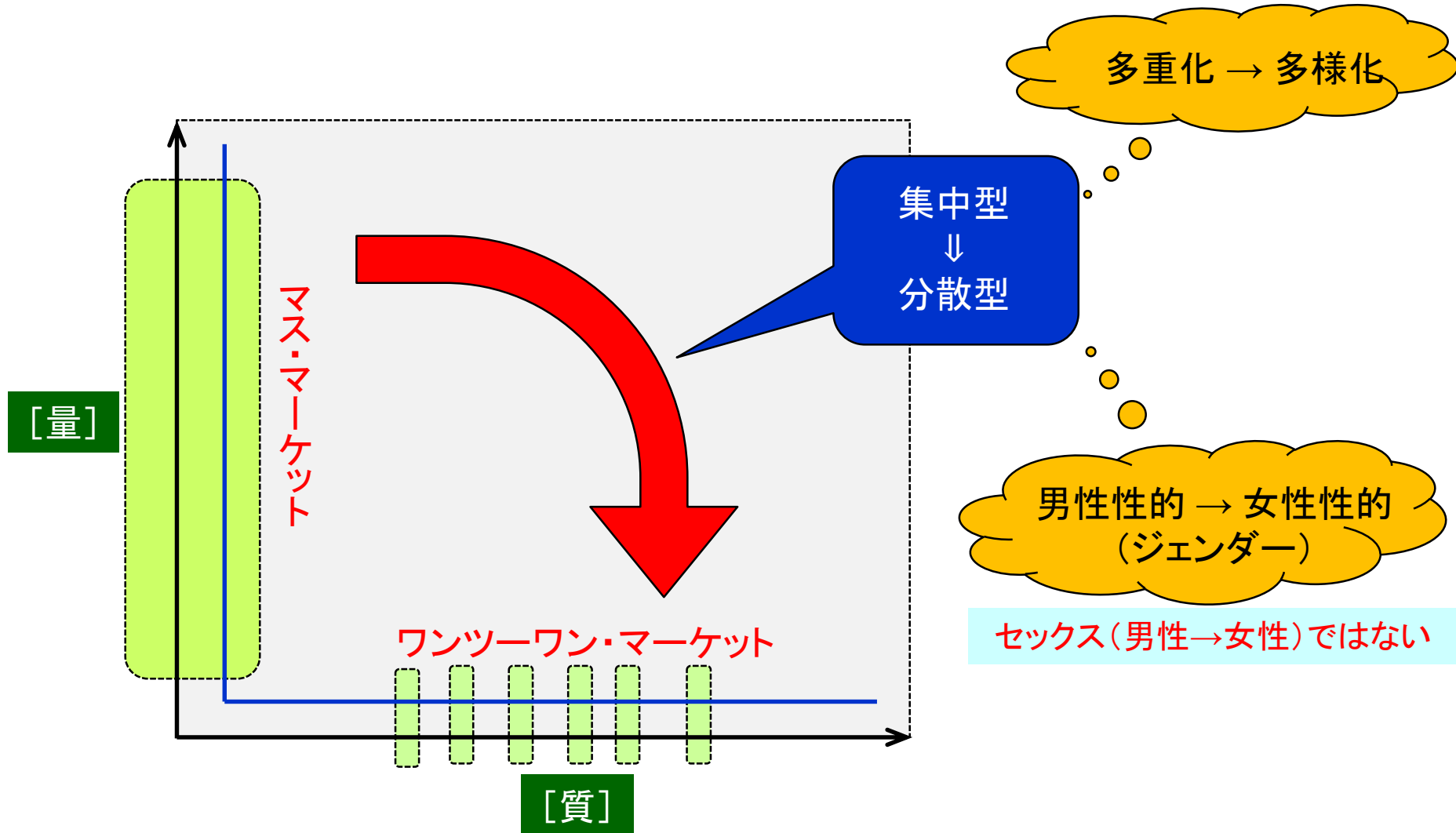
最近、改めて気付いたのは、ロングテールというのは深いなということです。というのは、人間のロングテールって何かと考えたら、『すべての人は違う』ということなんです。

ロングテールってグラフを適当に書くと、ななめの部分、恐竜の胴体の部分があるような気がしていますが、本当に計算してグラフを書くと、実際はほとんどなくて、縦軸と横軸の直角(L字型)に近い。

結局、縦軸を選びますか、横軸を選びますかという議論になる。この横軸に60億人が並んでいる。人間のロングテールと考えると。

「フューチャリスト宣言」(梅田 望夫、茂木 健一郎)より

# もう一度、「需要曲線」のロングテールとは？



# 夫婦は一心同体

男と女は、ものの見方が違う。

男性は、空間全体にまばらに視点を走らせる。このため、目の前にあるものを見逃す癖がある。

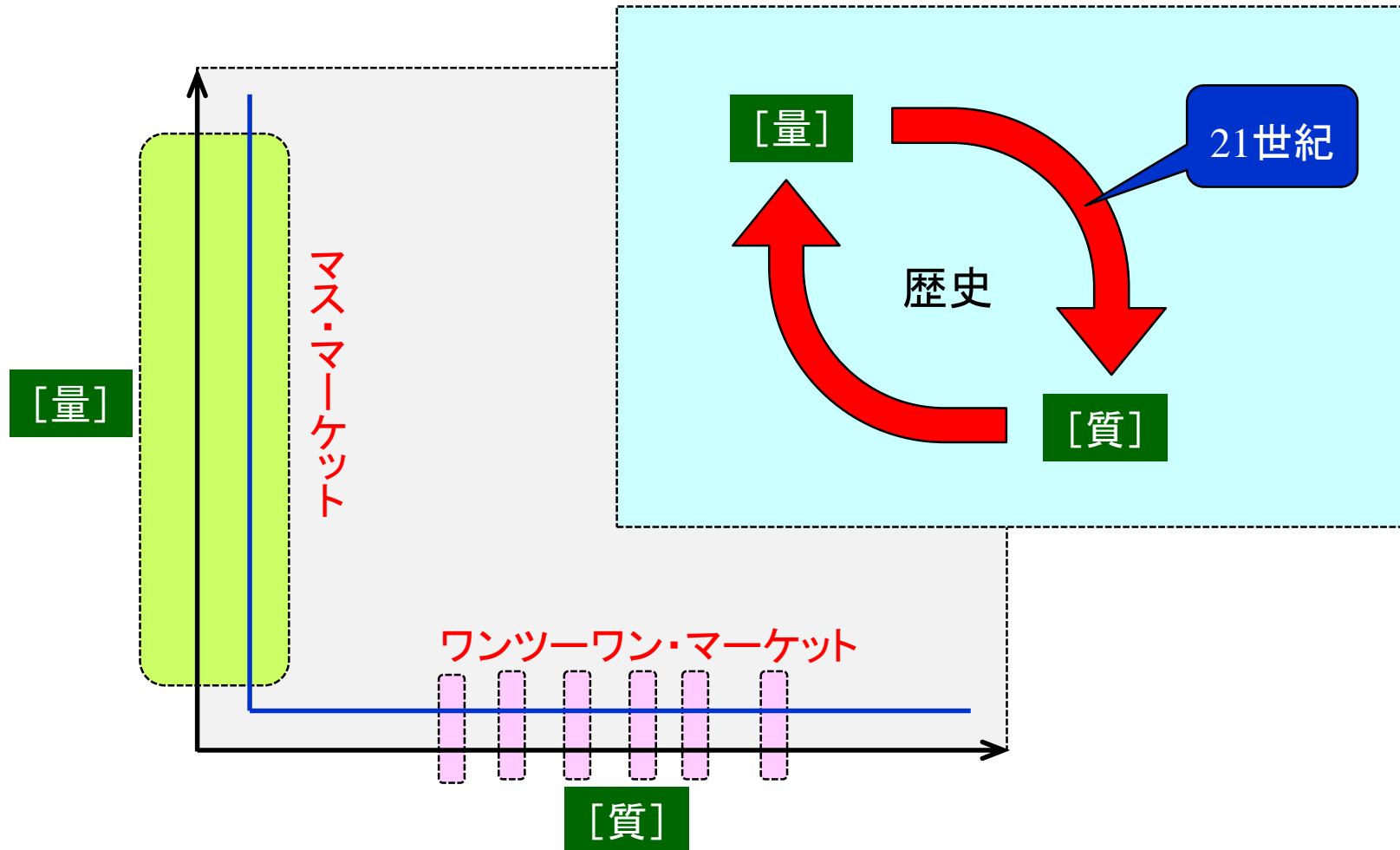
一方、女性は、ものの表面をなめるように見る癖がある。また、女性のピンク系の色の違いを見分ける能力は、男性の十数倍とも言われている。これらの能力のおかげで、女たちは、赤ちゃんの顔色の変化を見逃さず、食材の良し悪しも上手に見分ける。

神は、この世に、男性脳と女性脳をお創りになった。片方は、空間全体を把握して、すばやく危険を察知したり、獲物までの距離を正確に認識したり、複雑な図面を理解したりする。もう片方は、自分の周囲を密に把握し、もの言わぬ赤ちゃんの健康管理をし、食べ物の腐敗を見分け、他人の嘘を見抜く。

男女のものの見方の違いを思うたびに、この世に、二つの違う脳があることの意味を思い知る。この組み合わせは、とても合理的だ。脳を遠近両用のハイブリッドにすると、判断が遅れる。どっちかに集約しているからこそ、瞬時に危険を見分けられるのだ。遠くの危険と、近くの危険を瞬時に見抜く脳の組合せが夫婦というものなのだろう。

「夫婦脳」(黒川 伊保子)より

# いま、なぜ、ロングテールなの？





# 経済学者のメッセージと地球のメッセージ (1/2)

経済学者はこう言います。

「自分自身を価値のある競争相手と闘わせることによるのみ、あなたは効率よく才能を発揮することができるのだ。競争に勝利した際の報酬は、成長である。あなたは、一人ずつ競争相手を飲み込み、そしてそうするたびに、さらに次の相手を飲み込むための資源を獲得できる」

一方、地球はこう言うのです。

「競争しなさい、それでいいのです。ただ、あなたの競争相手ともつながりを保ちなさい。滅ぼしてはなりません。自分が必要とする分だけ取りなさい。あなたの競争相手にも生存するのに十分なだけ残しておきなさい。可能な限り競争をせず、協力を選択しなさい。お互いに受粉しなさい。少数の種に光が当たる形を構築しなさい。栄養分を行き渡らせなさい。縄張りを分かち合いなさい。競争によって、ある種の素晴らしいものが誕生することがあるのです。新しく素晴らしいものは協力によって誕生します。あなたは決して戦場にいるのではありません。あなたはひとつのコミュニティにいるのです」

(次頁につづく)

「ソウル・オブ・マネー」(リン・トウイスト)より

# 経済学者のメッセージと地球のメッセージ (2/2)

自然は、私たちが自分を完全にオープンにし、古い思い込みを手放すなら、気づきをもたらすたくさんのレッスンを私たちに提供してくれます。

例えば、人間にとって、脅迫や恐怖に対する「闘うか、逃げるか」の反応はごく普通の反応であるという説が長い間、事実とされてきました。でも実際には、これは人間の持つ「男性性」からの反応だという研究がなされています。脅迫に対する「女性性」の反応は、他者とつながること、そして協力することなのです。最新の研究でも発見されつつある一連の情報の数々から、自然界についてもより壮大な真実が見えはじめています。

もちろん、自然界にも闘争は存在します。野生動物の中には、支配、パートナーの確保、食物、縄張りのために、死ぬまで闘うものもいます。けれども、彼らのその行動でさえも、コミュニティ全体から見れば、一連の複雑な行動群の中のひとつの行動に過ぎません。その他の多くの行動は、深遠なコラボレーションとコミュニケーションにあります。

自然と私たちは、決して分離した存在ではありません。私たちでさえも、そのすべての複雑さを構成している自然界の一部なのです。自然の一部として怖れと攻撃をそれが当然であると受け入れることもできますが、それはあくまで、より大きな環境の視点からみれば極端な行動のひとつにしか過ぎません。

「ソウル・オブ・マナー」(リン・トウイスト)より

# 「異次元の量的緩和」とは？

たくさん

[量]の座標軸で

『異次元』の『量的緩和』

演繹法  
過去の延長

『異次元の量的緩和』

帰納法  
未来の回帰

『異次元の量』的『緩和』

[質]の座標軸で

たくさん